

## 12 基本的な生活習慣の確立

### 基本的な生活習慣とは

- ① あいさつがしっかりできる。
- ② 時間をしっかりと守れる。(遅刻をしない等)
- ③ 食事をしっかりとれる。(朝・昼・夕食をマナーを守ってしっかり食べる等)
- ④ 生活の目標や計画を自分自身でしっかり立て、それを実行できる。
- ⑤ 身の回りの整理・整頓、掃除等が自主的にできる。
- ⑥ 服装や髪型を正しく整えられる。
- ⑦ ボランティア活動等に積極的に参加できる。
- ⑧ 社会や家庭、学校等のルールをしっかりと守ることができる。

### 学校及び地域における指導のポイント

#### 観察

- ・入学時、中学校時代にどの程度の基本的な生活習慣が身に付いていたか観察する。
- ・特別支援教育の視点からも観察し、特別な教育的ニーズの把握に努める。

#### 指導

- ・特別活動を中心に生徒の人間関係づくりを工夫し、みんなが興味をもって授業や実習、部活動に取り組めるHR集団づくりをする。
- ・あいさつや掃除がきちんとでき、ルールを守れるHRづくりをする。
- ・様々な学習活動の時間を利用して、心の豊かさや規範意識の醸成に取り組む。
- ・あいさつ運動等、地域との交流を通して、基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- ・生徒会を中心とした様々な活動に取り組みさせることで、生徒自身に「生きる力」をはぐくませ、人間性や社会性、指導性を身に付けさせる。
- ・部活動の中で、礼儀や言葉遣い及びマナー等を身に付けさせる。



### 高等学校における具体的な指導内容

#### 様々な場面での指導

- ・生徒会を活用し、生徒が自ら守れるルールづくりをさせる(授業態度、服装、時間及び掃除等)。また、あいさつ運動やボランティア活動において、地域社会の様々な年齢層の方々と交流することで、社会の一員としての自覚を身に付けさせる。
- ・特別活動や様々な学習活動の時間を活用し、生徒の心や人間関係づくりに取り組み、その中で規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- ・マナー講習会や職場体験の中で、社会のルールを学習させる。
- ・HR活動の中で、様々な悩みや不安及び問題を抱える仲間を互いに支え合える集団づくりに取り組む。
- ・文化祭や体育大会等の学校行事での多様な生徒間交流を通して、社会性や規範意識を身に付けさせる。

